

「データサイエンス学専攻」「診療情報管理学専攻」スタート

医療健康データサイエンス学科



データサイエンス学専攻

データサイエンティストになろう！

何を学ぶの？

情報通信技術 (ICT)、統計解析、医療健康学の知識を基礎とし、実際のデータを分析・活用することで社会の課題を解決するデータサイエンティスト (データ・AI人材) になることを目指します。

授業では、情報通信技術 (ICT: コンピュータの仕組み、プログラミング、ネットワーク、データベースなど)、データサイエンス (DS: 統計学、人工知能 (AI)、IoT、ビッグデータなど)、医療健康の基礎、医療情報システム学、医療経営学、医療制度など幅広い分野を総合的に学修します。医療・福祉・健康分野に限らず幅広い分野の人材と連携し、社会イノベーションを推進する方法を学びます。

目指す資格・検定試験： 情報処理技術者試験 (基本情報技術者、応用情報技術者)、統計検定 (データサイエンス基礎)、医療情報技師、医療情報基礎知識検定試験

主な就職先： 情報通信 (ICT) 企業、医療機関・製造業・自治体・金融業のシステム部門

診療情報管理学専攻

診療情報のスペシャリストになろう！

何を学ぶの？

「診療情報管理士 (HIM)」資格取得を目指し、専門科目を履修します。この資格は四病院団体協議会 (日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会、日本精神科病院協会) と医療研修推進財団が認定する資格で、診療情報管理士資格をめざせる大学は東海地方でもめずらしく、医療・福祉の総合大学である本学ならではの学びです。

授業では、電子カルテに記入された問診結果、症状、病歴、検査データ、投薬記録などのデータ解析や医事会計の分析を通じて、医療の質向上や病院経営を支援するデータ管理方法・解析方法を学修します。

目指す資格・検定試験： 診療情報管理士、医療秘書技能検定試験 (3級、2級)、医師事務作業補助者 (ドクターズクラーク)

主な就職先： 医療機関の事務部門・診療情報管理部門など

両専攻共通

◎ 目指す検定試験: 情報処理技術者試験 (ITパスポート、情報セキュリティマネジメント試験)、統計検定 (4級、3級)

